



神奈川 ネット

<https://aoba.kanagawanet.jp>

神奈川県議会議員
青木マキ
あおき
まき



ネット青葉代表
三浦紀子
みうら
のりこ

移動の権利は、基本的な人権の一つで、社会と繋がり、日常をその人らしく暮らすために欠かせないものです。ネット・青葉は、生活クラブ運動グループ・横浜ユニット連絡会に参加し、福祉サービス利用者・家族や、福祉現場の皆さんと政策提案を行なっています。今年度も、横浜市の移動支援事業の見直しにむけて提案しました。



移動の権利を保障する

障害のある人の外出をサポートするガイドヘルパーやガイドボランティアは圧倒的に不足しており、ヘルパーの高齢化も進んでいます。その理由として、介護保険事業における訪問ヘルパーと同様に、働く時間がごま切れで移動時間や待機時間が発生する仕事である上に、その仕事が適正に評価されず報酬が低く抑えられていることが挙げられます。まずは、ヘルパーの報酬を引き上げることが必要です。

障害者の移動の権利を保障する根拠となる法律

- 【憲法第22条】 国内外への移動の自由を保障しています
- 【交通権憲章】 人々の自由な移動を保障(1998年)
- 【交通政策基本法】 交通権や移動権を保障(2013年)
- 【障害者差別解消法】 障害による差別を解消し、誰もが分け隔てなく共生する社会を実現することを目的とする(2016年)

余暇支援
障害者が自立して余暇を楽しむためには、外出先での様々なサポートが必要で、横浜市は、移動支援のサービには「付随する業務」を含むものとし、利用者が外出先で行う活動に対する介助を含めて支援を行うことが出来る※として、同時に、ヘルパーが支援することなく利用者と共に行動は「付随する業務」にはあたらないうとして、利用者と一緒にキャッチボールを行うことやプールや温泉と一緒に入る(入浴介助含む)は余暇支援の対象となりません。そのため、それらを行うことを諦めざるを得ないといった状況が生じています。余暇は、心身の健康の維持・向上や社会とのつながりを深めるための自由な時間として障害のあるなしに関わらず、保障されなければなりません。あらためて、移動支援事業において、余暇支援の位置付け

聴覚障害児の通学支援
横浜市の通学支援事業は、聴覚障害児を対象としておらず、ろう特別支援学校に通学する児童・生徒は支援を受けることができません。ろう特別支援学校は、横浜市内に1校(保土ヶ谷区)しかないため、遠方から通学する児童・生徒も多く、低学年児童や、家庭の事情や保護者の体調不良等の理由で学校に通えないケースが生じています。通学支援事業の支援対象を見直し、学ぶ権利を保障することを求めています。

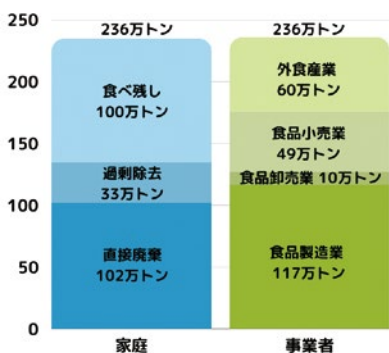
2025年度予算に向けた横浜市の地域福祉施策に関する提案書(生活クラブ運動グループ・横浜ユニット連絡会)は、ホームページから提案全文をお読みいただけます。



食支援と暮らしの変化



国内外で関心が高まっているフードロス問題。国内の家庭系食品ロスの発生量は、236万トンと推計(2022年度)されています。国の計画※1では、今後2030年度までに家庭からの食品ロスを半減するという目標を掲げており、目標達成にむけて、自治体、消費者、事業者の連携した取り組みが期待されています。※1「第四次循環型社会形成推進基本計画」参照



「第四次循環型社会形成推進基本計画」参照

地域で広がるフードシェア活動
青葉区内で、フードシェア活動をしている青葉フードシェアネットワーク※2が行なったフードパントリーに関するアンケート※3からは、地域循環型の食支援の有効性や、様々な福祉的サポートの必要性が見えています。

※2 **青葉フードシェアネットワーク**
青葉区で、フードドライブ(家庭や店舗で使いきれない食品を提供してもらう活動)と、フードパントリー(集まった食品を必要な人に提供する)という活動に取り組む団体のネットワーク。

※3 **フードパントリーに関するアンケート**
2024年7月〜8月実施。青葉フードシェアネットワークのフードパントリー利用者60人より回答を得る。



フードドライブ品の運搬ボランティアに参加

利用開始前は、食生活について「不安があった」、「やや不安があった」人を合わせると90%でしたが、利用後は23.3%に減少。自由記述欄からは「支えられている安心感を得た」、「心に余裕ができた」といった精神的な安定を挙げる人が3割にのびります。パントリースタッフとのコミュニケーションを楽しみにされている様子もうかがえ、月に一度の食支援が地域とのつながりを生み、不安解消に繋がっていることがわかります。

引き続き、ネット・青葉は、こうした地域の実践を後押しする仕組みを提案していきます。

*** お知らせ ***
食支援アンケート調査結果 & 活動報告会
■主催: 青葉フードシェアネットワーク
■日時: 2025年2月2日(日) 14:00~
■場所: くらしてらす & オンライン(横浜北生活クラブ生協市が尾デポ3階)
詳細は、青葉フードシェアネットワークのホームページよりご確認ください
▶<https://foodshare.jp/>

